

報 告 書

(委 員 会 名) 議会運営委員会

(視 察 日) 令和5年10月27日(金)

(視察先都市名) 滋賀県長浜市

(視 察 項 目) 委員会のインターネット配信について

(内 容) 報告者 高城 庄佑

1 目的

敦賀市議会では、現在のところ議会のインターネット配信は本会議のみとなっているが、今後、各委員会のインターネット配信を実施することで、より開かれた議会を目指すにあたり、既に委員会のインターネット配信を実施している長浜市の取り組みを視察し、今後の議会改革の検討に資することを目的とする。

2 内 容

長浜市では、平成22年9月定例会の常任委員会から委員会のインターネット配信を実施している。

対象委員会は常任委員会、議会運営委員会、特別委員会とし、代表者会議や広報公聴委員会、全員協議会については対象外としている。

効果としては、市民への審査状況の説明が容易になったことや、会議の進行状況が確認できるため、理事者側の待機がしやすくなったことなどが挙げられ、市民からも配信したことで、委員会運営に対する毀誉褒貶及び建設的な意見を頂けるようになっていたとのことである。

配信媒体はケーブルテレビの議会中継システムを利用しているとのことである。

ランニングコストとしては、保守に60万円、業務委託に154万円ほどかかっているが、業務委託には映像及び音声の編集も含まれるとのことである。

3 考察及び感想

長浜市及び他市町における中継の視聴回数またはホームページ閲覧回数を鑑みるに、平時における委員会のインターネット配信について、これ自体が費用に対して効果的な公開手段となっているかまでは結論付けにくいと思慮している。

しかしながら、市民が注目するような案件がある際などには、市民が広く委員会を傍聴出来る仕組みがあるということは重要なことであるとも、併せて思慮しているところである。

長浜市においては、インターネット配信を実施出来る委員会室は1室のみとなっているため、長浜市議会では、常任委員会の時間をずらして配信しているとのことである。

また、時間が延長される可能性のある場合や、日をまたぐような場合には、予めホームページなどで早めに時間や日時を市民へ告知しているとのことである。

上記のことから、委員会のインターネット配信については、それ自体を単独で考えるのではなく、議会、委員会運営のやり方とも併せて考えるべきであり、今後は敦賀市議会として、どのような議会、委員会運営が良いのか各委員の意見を踏まえながら、話を進めていきたい。

以 上

- * 1市（県・町・村・施設）ごとに、1枚作成（2ページにわたっても可）
- * 視察先ごとに、考察・感想を加えてください。